

動画を活用した市長メッセージの発信について

新型コロナウイルス感染症に関して、緊急事態宣言発令と都の緊急事態措置を受けて、市として効果的に市民等に外出自粛や感染拡大防止の協力を呼びかけていくために、市長メッセージ配信方法に動画等を活用する。

1 これまでの市長メッセージの発信方法（これまでどおり継続する）

○文字によるメッセージ発信

ホームページなどに文章を掲載し、配信する方法。（文字情報であり、音声読み上げ対応）

2 動画による配信（15秒～30秒程度の動画）

No	ツール	放送回数	放送開始	効果等
1	Twitter Facebook	1回	本日中	費用無、比較的短期間で多くの方に届けられる。
2	Jcom 東京 武蔵野三鷹局シ ティニュース	1日4回	5月1日（金）	CATV 契約者のみ視聴可能。 繰返放送も可能。
3	LED ビジョン	吉祥寺： 1時間2回 クオラ： 1時間2回	4月24日（金）	街を訪れた人に呼び掛けることができる。

※映像の場合は、字幕を入れ、手話通訳者も出演。

3 音声による配信

ツール	放送回数	放送開始	効果等
エフエムむさしのCM	1時間 1回	4月20日（月）夜 昼のマイシティは、21日 （火）12:15～	FM のリスナーに定期的に呼びかけられる。

4 イメージ図



5 原稿

① 15秒 Ver.

武蔵野市長の松下玲子です。

感染拡大防止のため、出来る限り、外出はしないでください。

必要な買い物や通院もひとりで、もしくは最少の人数で皆さまのご協力をお願いいたします。

② 30秒 Ver.

武蔵野市長の松下玲子です。

感染拡大防止のため、出来る限り、外出はしないでください。

外出し、人と接触することは感染リスクを高めます。

必要な買い物や通院も、一人で、もしくは最少の人数で出かけてください。

市民の皆さまとともに、この難局を乗り越えたいとおもいます。

皆さまのご協力をお願いいたします。